

HORST KOEHLER

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- President of Germany (2004-10) and Managing Director of the IMF (2000-04)



Horst Köhlerは、熟練したエコノミストで国際的な政治家です。彼は2004 - 10年からドイツの大統領と2000 - 2004年の間にIMFの専務理事でした。

ケーラーはIMFの8人の専務理事でした。2000年に就任して間もなく、彼はIMFの国際金融市場に対する取り組みについて独立した見解を示すためにFinancial Sector Review Groupを設立しました。同グループの提言に基づき、ケーラーは、基金が融資を行っている国の金融危機を予測し、それを回避するためのユニットである国際資本市場局を創設しました。彼の業績の中には、ブラジルとトルコでの債務危機を監督し、世界の最も貧しい国々のための債務救済を拡大することがありました。

Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

IMFを去ってすぐに、ケーラーは2004年5月23日に連邦議会によって最初の5年間の大統領に任命され、その後2004年7月1日に就任しました。彼は5月23日に再任命されました。2009年、しかし一年後に辞任。

2010年から2011年の間に大統領を去った後、ケーラーは、国際通貨制度を改革するためにミシェル・カムデス、アレクサンドル・ラムファルシィ、トマソ・パドー・シオッパが集まったグループであるパレ・ロイヤル・イニシアチブの一員を務めました。2012年から2013年にかけて、ケーラーは、グローバルな開発アジェンダをさらに発展させるために国連事務総長Ban Ki-moonが設立した諮問委員会であるポスト2015年開発アジェンダに関するハイレベルパネルで、David CameronのEllen Johnson Sirleafとともに奉仕しました。2015年、ミレニアム開発目標の目標日。

ケーラーは職業別経済学者です。IMFに在籍し大統領に選出される前は、政治、公務員、そして銀行幹部として著名な経歴を持っていました。1990年から93年まで、彼はドイツの財務大臣を務め、国際的な金融および金銭的關係を担当しました。この間、彼はヨーロッパ経済通貨同盟に関するマーストリヒト条約となった協定についてドイツ政府を代表して交渉を主導しました。彼はまたドイツの統一プロセスに深く関わっており、世界銀行でドイツの副総裁の地位を務めていました。1993年から1998年まで、彼はドイツの貯蓄銀行協会の会長Deutscher Sparkasse und Giroverbandを務めました。1998年から2000年までロンドンに拠点を置く欧州復興開発銀行の総裁だった。